

社会実験の流れ

実験企画の立案

- **地域の課題の明確化**
地域の将来像を立案し、抱えている問題・課題を明確化します。
- **先進的な施策の立案**
将来像を実現するための取り組みについて、その内容や合意すべき事項等を整理し、実験内容を立案します。

実施計画の策定

- **実験実施体制づくり**
計画の立案者だけでなく、利用者や地域住民、公的機関などの関係組織を含めた実験実施体制/協議会などを組織いたします。
- **実験実施計画の策定**
実験実施体制の中で問題解決に向けた議論を通し、具体的実験計画を策定します。

実験の実施

- **実験実施**
道路管理者や地域住民など関係者が協働で実験を実施し、進捗を管理します。
- **柔軟な見直し**
実験の実施中でも、参加者から寄せられた意見などをとじ、実験内容を柔軟に見直します。

結果の評価・公表

- **実験結果の評価・分析**
実験結果を整理分析し、施策の本格実施、施策内容の見直し、施策導入の中止について判断します。
- **実験結果の公表**
実験で得られた結果だけでなく、実験を行う上での合意形成プロセスや改善すべき課題についても公表します。

社会実験の公募

道路局社会実験の選定

- **選定時の着目点**
道路に関する施策について、以下の観点から選定を行います。
 - 新規性、先進性のある取り組みか
 - 実験に対する価値が当該地域だけでなく他の地域でも有効か
 - 実験に関わる諸団体の準備態勢や合意形成の状況
 - 実験の規模や内容、評価などが十分確保されているか
- **懇談会による**
「社会実験の推進に関する懇談会(座長：東京都市大学 高橋洋二教授)」より、実験内容や進め方についての助言を頂きます。

選定されると...

- **実験諸費用の支援**
計画立案、広報、施設の取壊・借入、調査、分析など実験に必要な諸費用を支援します。
- **実験結果の発信**
実験実施における各地域の工夫や、施策の導入についての判断材料などをとりまとめ、全国へ発信します。

施策の実施に関する検討材料

中止
見直し
本格実施